



いちようだより



令和5年2月16日

天童中部小学校

校長 石澤 明子

令和5年1月に実施した「天童中部小教育活動に関する調査」は、昨年度に続き web を活用した調査を実施いたしました。昨年度以上にたくさんの保護者の皆様からご協力いただきました。ありがとうございました。結果を集計し、考察したことをお知らせいたします。

1 児童アンケートの結果から

| No. | 項目 | あてはまる | どちらかといえばあてはまる | どちらかといえはまらない | あてはまらない |
|-----|---|-------|---------------|--------------|---------|
| 1 | 学校の生活は毎日楽しい。 | 54% | 33% | 9% | 4% |
| 2 | 授業で勉強していることがよくわかる。 | 44% | 47% | 7% | 3% |
| 3 | みんなに進んであいさつしている。 | 48% | 38% | 10% | 3% |
| 4 | 家の人と決めたゲームやテレビ等の約束を守っている。 | 50% | 30% | 14% | 6% |
| 5 | すぐに大人に頼らずに、自分で判断して行動し、たくさんのごことにチャレンジしている。 | 34% | 50% | 12% | 5% |

今回、初めて質問した項目5「すぐに大人に頼らずに、自分で判断して行動し、たくさんのごことに挑戦している」の項目については、令和の日本型学校教育の実現が目指されているなか、自らの学びを調整する力を意識した項目となります。「あてはまる」「どちらかといえばあてはまる」のポイントが、8割を超える結果となりましたが、予測が難しい未来を生き抜いていくための基盤となる力として、今後も伸ばしていきたい力と考えています。

◇良いと感じているところ

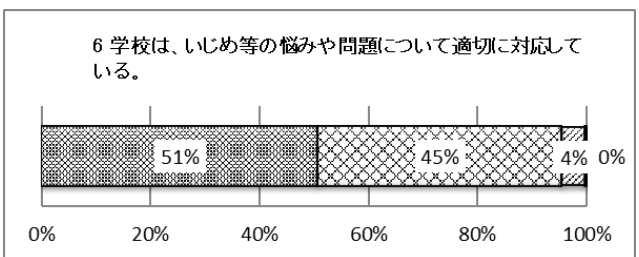
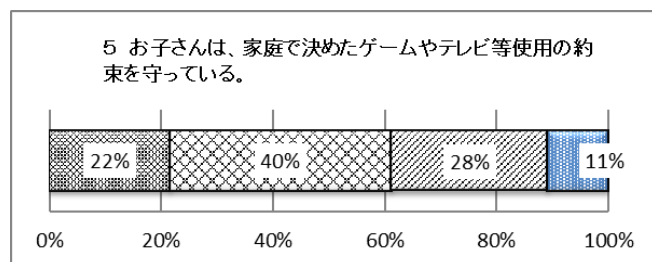
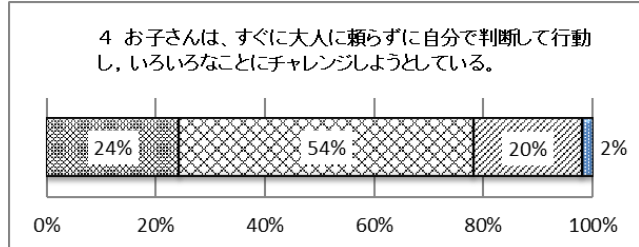
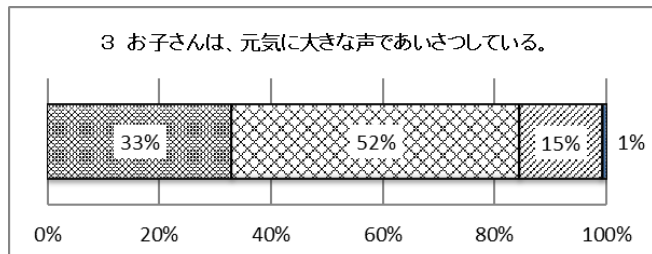
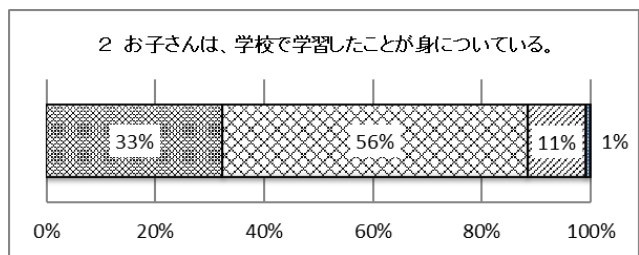
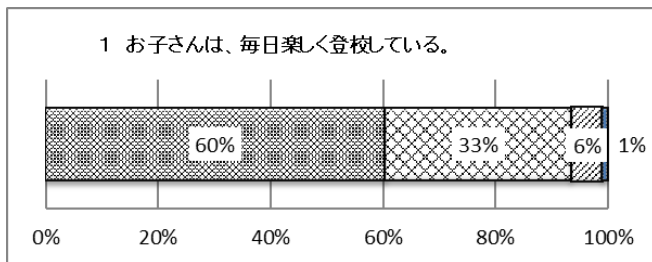
今年度も多くの児童が、学校の生活を楽しいと感じています。また、項目2「授業で勉強していることがよくわかる」児童は、昨年度より3ポイント上がり91%となっています。項目5の結果と合わせ、本校で継続して取り組んでいる「子供の主体性を大切にした教育活動」の成果の現れだと考え、引き続き、学習やくらしづくりを「自分たちで」進めていくことができるように支援していきます。一方で「楽しくない」「勉強がよくわからない」と答えた児童については、学習やくらしの様子をより丁寧に見て、今後もきめ細やかな支援を行い、全ての子供にわかる、力のつく授業に取り組んでいきます。

◇課題が見えたところ

「家の人と決めたゲームやテレビ等の約束」に関して、20%の児童が「守っていない」と答えています。昨年度より2ポイント改善は見られましたが、まだまだ課題があると状況です。学校で育てている「自分で」考え行動する力を学校以外の場でも発揮できるよう、継続的に高めていく必要性を感じます。

また、項目3「みんなに進んであいさつをしている」は、昨年度よりあてはまると回答した児童が微減しています。社会で求められる「自分から気持ちの良い挨拶をする態度」を、どの児童も一層身につけられるよう、これからも継続して指導していきます。

2 保護者アンケートの結果から(回収率 79%;昨年度より 2 ポイント上昇)



◇良い評価をいただいたところ

項目 5 以外について、「あてはまる」「ややあてはまる」とお答えの保護者の方の割合が、前年度よりも高い結果となりました。中でも、項目 6 では、前年度より 8 ポイント上がり、96%の保護者の方から「いじめ等の問題について適切に対応している」と捉えています。また、項目 4 は、児童アンケートと合わせて新設した項目となります。

本校では、子供たちが社会へ出たときに幸せに生きていくために必要な学力をつけることができるよう、「子供たちが主体的に学ぶ」ことを大切にしています。子供たちが、自分で学習の仕方を決めて学び進めていく「マイプラン学習」や「フリースタイルプロジェクト(4～6年)」では、一人一人が真剣に、意欲的に学んでおり、全国的な注目を集めています。これからも継続して「子供が主体的に学ぶ」授業づくりに、全教職員で取り組んでいきます。

| 「あてはまる」「どちらかといえばあてはまる」と回答した割合 | R2 | R3 | R4 |
|-----------------------------------|----|----|----|
| 1.毎日楽しく登校している | 93 | 94 | 94 |
| 2.学校で学習したことが身についている | 84 | 88 | 89 |
| 3.元気に(大きな声)であいさつしている | 76 | 79 | 85 |
| 4.すぐに大人に頼らずに自分で判断して行動し、チャレンジしている。 | | | 78 |
| 5.家庭で決めたゲーム等の約束を守っている | 63 | 64 | 62 |
| 6.いじめ等の問題について適切に対応している | 92 | 88 | 96 |

◇今後も大切にしていきたいところ

項目 6「学校は、いじめ等の悩みや問題について適切に対応している」では 96%の方が「あてはまる」と回答してくださいました。しかし「あてはまらない」と感じている方が一人でもいらっしゃるということは、重大な課題と捉え、誰一人取り残すことなく気持ちに寄り添い続けていかなければならないと考えております。すべての子供たちが、安心して学校生活を送ることができるよう、声を真摯に受けとめ、迅速に、かつ本人が安心できるまで丁寧に対応し、保護者の方にもご理解いただけるようにしていきたいと思ひます。

◇保護者の皆様が意識していってほしいところ

児童アンケートと関連する上記の質問以外で、回答頂いたご意見の中では、「お子さんの頑張りをできるだけ認める」(75%)「一緒に食事をする、時間をつくって話を聞くように努める。」(60%)「お子さん自身で問題を乗り越え、解決することができるよう見守り励ましている」(59%)この三つについて努めていらっしゃる方が多く、「今後も学校と協力したいこと」でも多くの方が挙げられていました。特に、「お子さん自身で問題を乗り越え、解決することができるよう見守り励ますこと」に学校と協力して取り組む必要性を感じていらっしゃる方も 77%に達しています。引き続き、各ご家庭の実態に合わせて、子供たちを交えて話し合い、学校とも協力し合いながら、よりよいくらしづくりを目指していただきたいと思います。